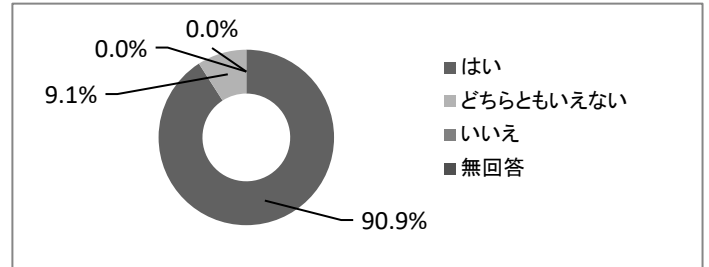


環境・体制整備について

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

はい	50	90.9%
どちらともいえない	5	9.1%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



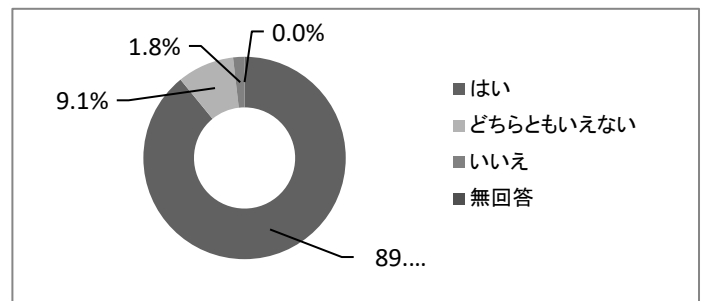
- ・もう少し大きい方がいい場面もある。
- ・身体の成長に応じたスペースがもう少し欲しいです。
- ・集団には少々せまいように感じる。

<今後の方策>

狭いと感じている方は、放課後等デイサービス(以下：放デイ)を利用されている方ではないかと推測されます。指導室は、お子さんの特性を踏まえつつ環境や構成のしやすさ等を考慮して決めています。放デイの場合、目的である「社会性の育ち」を意識し、子ども達が選んだ遊びの中ではスペースが不十分であった場面もありましたし、子ども達と相談した結果によっては多目的ホールを使用した場合もあります。安全面の配慮も十分に行いつつ、今後も目的や活動にあった環境やスペースについて配慮をしていきます。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

はい	49	89.1%
どちらともいえない	5	9.1%
いいえ	1	1.8%
無回答	0	0.0%



- ・PTの先生にも見ていただけてよかったです。
- ・配置数が十分であるかはわからない。忠類ができて也十分なのか。

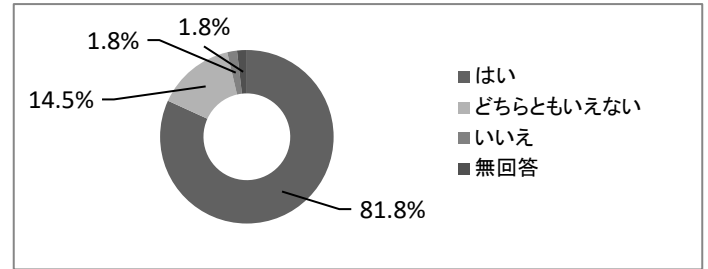
<今後の方策>

・PT(理学療法士)や言語聴覚士の専門的な相談・療育を希望・必要とする保護者やお子さんに対応をしています。令和5年度までは委託で理学療法士を配置していましたが、令和6年度からは、作業療法士を職員として配置することから、今後はより保護者やお子さんのニーズに対応できると考えています。

忠類分室の開設で利用児童数は増加しますが、職員が1名増員されたことにより十分に対応できると考えています。

③施設の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい	45	81.8%
どちらともいえない	8	14.5%
いいえ	1	1.8%
無回答	1	1.8%



・保健福祉センター内は手すりがあったと思いますが、支援センター内はないように思います。段差はないので良いと思います。

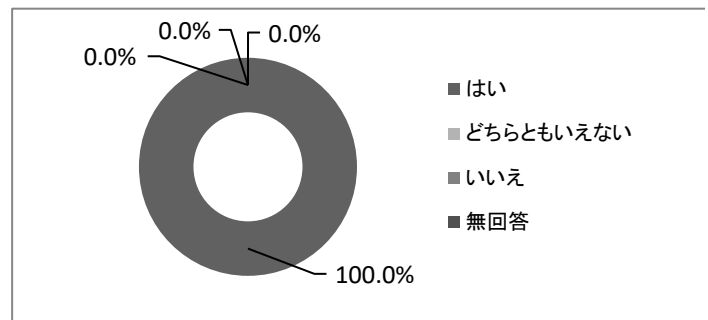
<今後の方策>

保健福祉センターの建物はバリアフリーの施設となっています。利用される方にとって障壁がある場合は、適宜、適切に対応していきます。

適切な支援の提供

④子どもと保護者のニーズや課題を検討した上で個別支援計画が作成されているか

はい	55	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

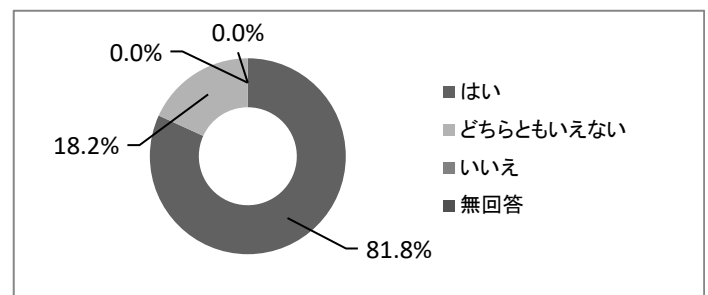


<今後の方策>

回答された方については、各担当からの説明によって支援計画の内容が理解されたものと受け止めます。今後も、回答されていない方も含め、利用するお子さんや保護者のニーズや課題を踏まえた支援計画の作成ができるように努めます。

⑤発達や困り感などに応じた活動プログラムの工夫がされているか。

はい	45	81.8%
どちらともいえない	10	18.2%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



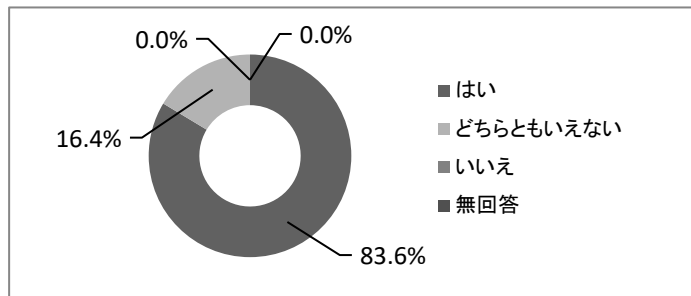
・すぐに効果ができるものではないので、なかなかわかりにくい。
 ・都度先生とお話できないので、文章だけではわかりにくいことがある。
 ・支援センターでの活動が、困り感に対して、どういう風に効果があるのか（狙っているのか）をもう少し丁寧に教えていただけると嬉しいです。

<今後の方策>

支援計画についてはおおむね理解をしていただきましたが、計画に基づいた日々の指導内容(プログラム)とお子さんの言動の理解(今後の変化も含めて)などについての説明が不足していた点もあったと考えます。活動が日常生活(困り感)に活かされる具体的な手立てとなるよう保護者と情報共有し、より丁寧な説明を心がけます。特に集団療育の放デイは、記録のみのやり取りが中心だったため、相互理解につながるような方法を検討します。

⑥保護者の希望に応じて、保育所、幼稚園、こども園、小中学校等と情報交流しながら支援が行われているか

はい	46	83.6%
どちらともいえない	9	16.4%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



・学校の先生へ情報がいつているのかよくわからない。

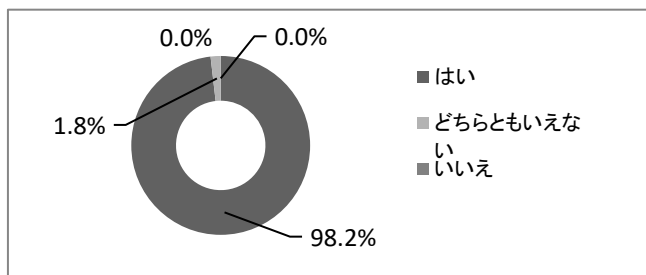
<今後の方策>

所属訪問の様子やその際に情報交流した内容については、療育の前後や面談を通してお伝えするようになっていますが、伝える時期や方法について明確にし職員間で共有していきます。令和6年度から、保護者の申し込みに応じて実施する「保育所等訪問支援事業」の概要や具体的な方法についてお知らせします。

保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担(町民は免除)等について丁寧な説明がなされたか(重要事項説明書)

はい	54	98.2%
どちらともいえない	1	1.8%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

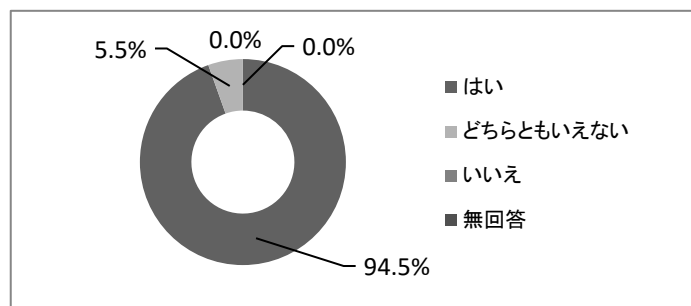


<今後の方策>

・重要事項説明書は個別に対応していますが、すべての方に理解いただけるよう応答的なやり取りや丁寧な説明に心掛けます。

⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

はい	52	94.5%
どちらともいえない	3	5.5%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

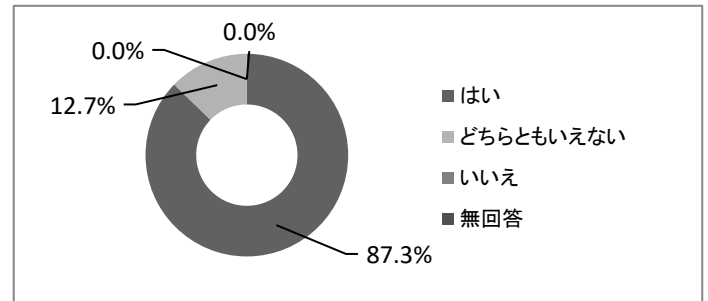


＜今後の方策＞

⑤の記載内容に加え、職員が一方向的に説明するのではなく、日頃の生活の様子を保護者からも聞き取りながら、発達の状況や課題について共通理解を図る必要があると考えます。

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

はい	48	87.3%
どちらともいえない	7	12.7%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



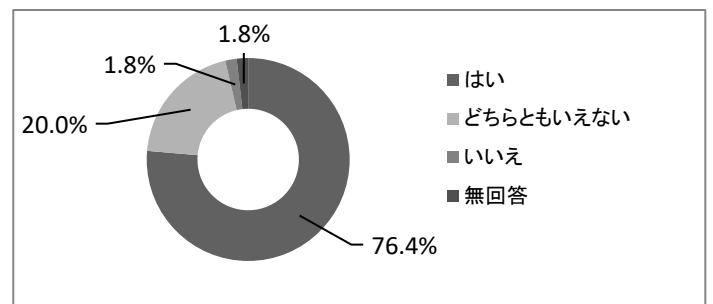
- なかなかお互いに忙しく相談したくても時間がとれない。
- いろいろ相談にのっていただけで助かりました。

＜今後の方策＞

保護者が日常的に話しやすい雰囲気づくりや傾聴姿勢を心がけます。中間評価や個別支援計画の説明の際も活用しながら育児に関する相談支援を行うとともに、面談の時期や回数が適切か検討します。

⑩親の会の活動の支援や学習会（講演会）等の開催により、保護者同士の連携や啓発等の支援はされているか

はい	42	76.4%
どちらともいえない	11	20.0%
いいえ	1	1.8%
無回答	1	1.8%



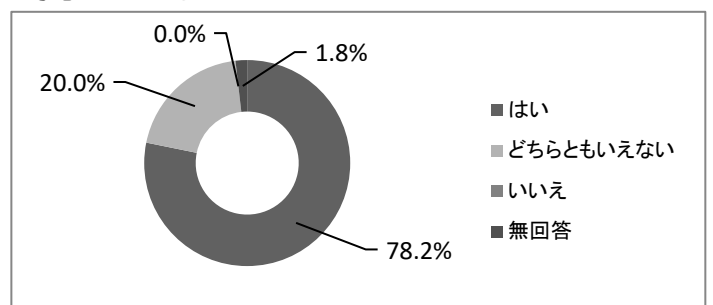
- 親の仕事の都合上、なかなか出席できていない。
- 講演会には参加したことがありますが、保護者同士の連携と言われるとわからない。

＜今後の方策＞

発達支援講演会は、開催時期や日程について試行錯誤して実施していますが、保護者の参加が少ない状況です。保護者が日頃の育児の悩みを共有し学びにつなげられるよう内容を検討します。親の会の活動は、コロナ禍で休止していましたが令和5年度から再開し、座談会のみ活動でしたが参加者が増してきたことから、次年度も徐々に活動を拡大できるように支援していきます。参加ができない方に対しても資料などを通して情報発信していきます。

⑪子どもや保護者からの苦情や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい	43	78.2%
どちらともいえない	11	20.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	1	1.8%



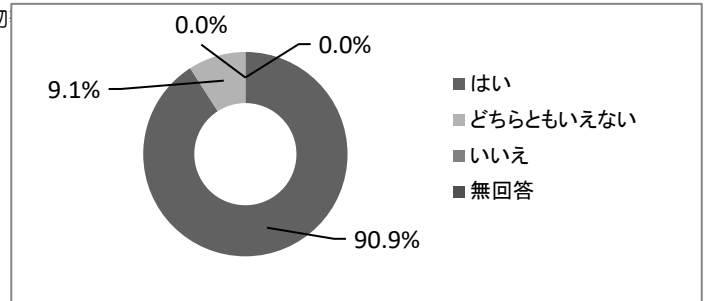
- ・苦情、申し入れ自体ない。いろいろ相談にのってもらえる環境。
- ・苦情を申し入れることは現状ではありません。

<今後の方策>
 重要事項説明書の中で苦情処理の窓口について説明していますが、2割を超える方が「どちらともいえない」と回答していることから、より具体的な説明をしていきます。意見・要望・相談・苦情等を申し入れやすい環境を整え運営に活かせるように対応していきます。

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

(理解しやすいコミュニケーション手段の利用、掲示物・配布物)

はい	50	90.9%
どちらともいえない	5	9.1%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%

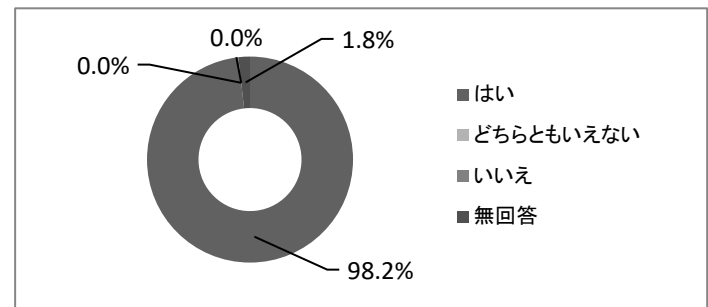


- ・人数が少ない方が本人も発言しやすかったりするのかな・・・と思います。

<今後の方策>
 視覚教材や配布物の活用はしていますが、より良い活用について研修も含めて職員間で共有していきます。お子さんのコミュニケーションの状況に合わせて個別、ペア、集団など療育の場も検討していきます。

⑬定期的に通信等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい	54	98.2%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	1	1.8%

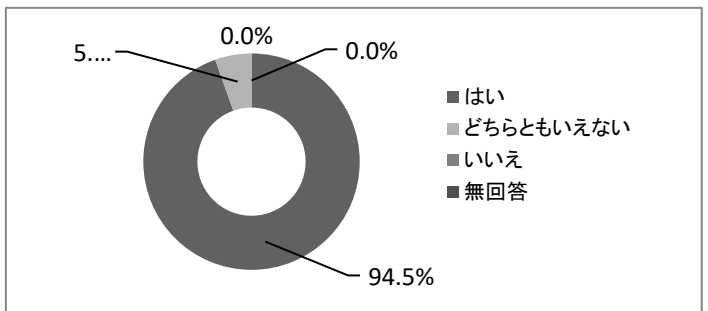


-

<今後の方策>
 令和5年度から療育日が固定化され、集団療育についても年間予定を掲示してお知らせしていることから、センター通信「わになって」を2か月に1回の発行にし、行事や育児に関する情報発信の充実を図りました。療育日の確認や変更の連絡についてはチェック機能を強化して改善を図ります。事業所評価や自己評価については、令和5年度(今回)が初回となり、今後も年度末に発信します。

⑭個人情報に十分注意しているか

はい	52	94.5%
どちらともいえない	3	5.5%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%



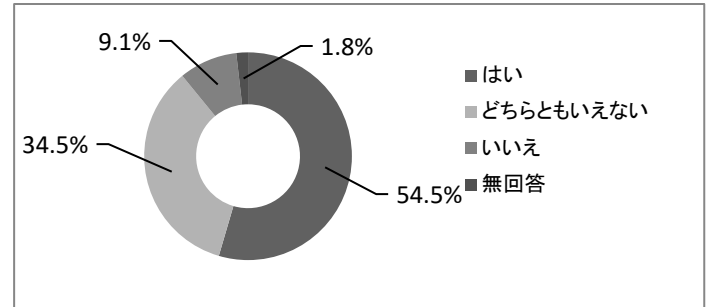
<今後の方策>

- ・個人情報については十分注意をしていますが、配布物の棚に子どもの名前が記載されていたことから改善します。

非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

はい	30	54.5%
どちらともいえない	19	34.5%
いいえ	5	9.1%
無回答	1	1.8%



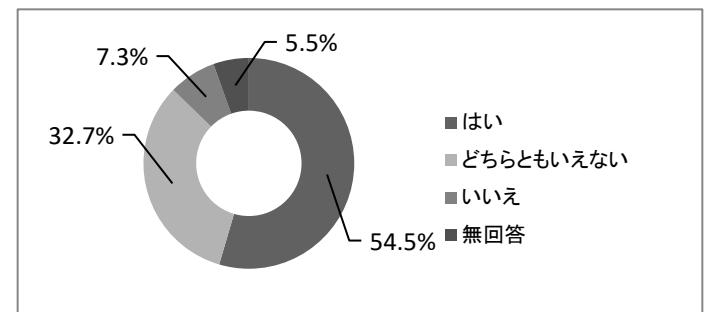
- ・防犯マニュアル等、あまり説明された記憶がありません。
- ・よくわからない。
- ・支援児間にケガをしても「ちょっとぶつけちゃてー」と対応なく、軽く出血している程度では対応してくれないんだなと思った。

<今後の方策>

各種マニュアルについては、町立保育所に準じて作成し、非常災害対策計画については当センター独自で作成しています。説明する機会を設けていなかったことから、今後は重要事項説明書と合わせてお伝えします。怪我の対応については、迅速かつ適切に対応しなければなりません。記載にあるような不適切な対応について職員間で共有し徹底していきます。

⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか
(年一回保健福祉センター全体で実施)

はい	30	54.5%
どちらともいえない	18	32.7%
いいえ	4	7.3%
無回答	3	5.5%



- ・したことがないのでわからない。
- ・避難訓練に立ち会ったことはなかったです。(4年間)避難経路の提示はあったように思います。
- ・よくわからない。
- ・わからない。

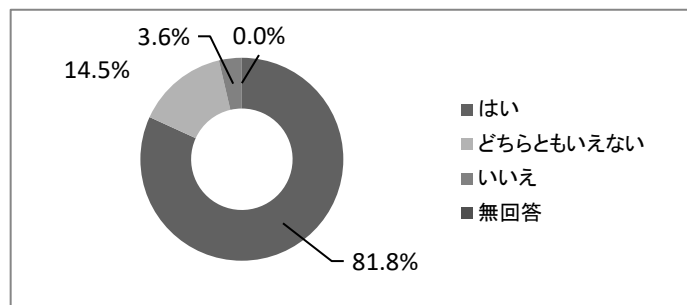
<今後の方策>

年2回の避難訓練を実施していますが、実施内容などについて説明する機会を設けていなかったことから、今後は重要事項説明書と合わせてお伝えします。

満足度

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

はい	45	81.8%
どちらともいえない	8	14.5%
いいえ	2	3.6%
無回答	0	0.0%



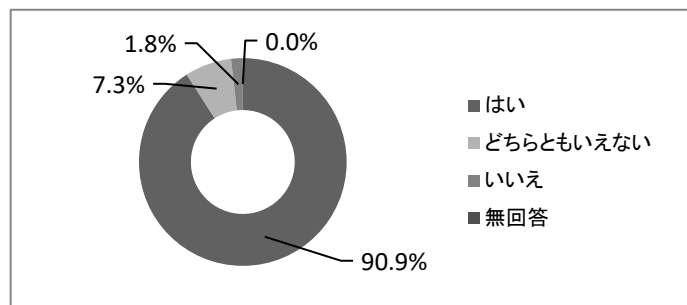
- ・行けば楽しいようだが、まだまだ行き渋りはある。
- ・楽しみにしているとは言えないが、場を信頼していると思う。
- ・来たら楽しそうではありません。

<今後の方策>

お子さんにとって楽しい場となるように信頼関係作りに努めます。行き渋りが見られるなど、お子さんの状態や対応について保護者と共通理解ができるように必要に応じて相談や面談を実施します。

⑱保護者はセンターの支援に満足しているか

はい	50	90.9%
どちらともいえない	4	7.3%
いいえ	1	1.8%
無回答	0	0.0%



- ・事業化になってからの方が、職員が増えたので検査のスムーズさ、手厚い配慮等、以前より体感として満足度が上がりました。（以前も良かったが、更に更に良くなったという意）いつもありがとうございます。助かってます。

<今後の方策>

保護者のニーズに応じた相談支援・療育が提供できるように、職員間の連携を強化して専門性を高めつつ自己研鑽に努めます。令和6年度から作業療法士を配置することから、多くの方に満足していただけるように効果的な運営を目指します。